

セキュリティ設定説明書(書版 1.00)

signal-D & 激裏情報

ウィルス対策・セキュリティソフトをインストールされている方は、必ずお読みください。

SI	GNAL-D	. 1
1.	セットアップ時の対応	. 2
2.	インターネットアクセスの許可	. 2
3.	信頼するプログラムとして登録	. 2
4.	ファイアーウォール設定	. 3
	ノートンインターネットセキュリティの場合	3
	◆ ノートンインターネットセキュリティを実行	. 3
	◆ ネットワーク設定	. 3
	◆ ファイアーウォール設定	. 4
	◆ スマートファイアーウォールの設定	. 4
	◆ プログラム制御の設定	. 5

1. セットアップ時の対応

本ツールをセットアップする場合には、シグナル D サーバからプログラムを自動的にダウンロードします。 そのため、一番簡単な方法は、セットアップする時に、ウィルスソフトを一時的に無効にしてください。

本ツールは、独自で開発したツールのみで他社製品のツールは一切ダウンロードしませんので、ウィルスに 感染したプログラムをダウンロードする事はありません。

2. インターネットアクセスの許可

本ツールは、「信頼するプログラム」として登録頂くと共に、インターネットアクセスを行って株価や、お知ら せメール、注意銘柄情報を取得します。 これらに接続している先は、シグナル D のサーバとなります。 そのため、**ファイアーウォールの設定においても「アクセスを許可」**しておいてください。

3. 信頼するプログラムとして登録

シグナル D ツールを信頼するプログラムとして登録頂いていない場合、「注意情報」や、「お知らせメール」、 シグナル発生等が正しく行われない場合があります。

以下に記述するプログラムを「信頼するプログラム」として登録頂く必要があります。

c:¥sigd¥SigD.exe

c:¥sigd¥SigDBrowser.exe

c:¥sigd¥sigd-setup.exe

c:¥sigd¥tmp¥sigd-setup.exe

各セキュリティソフトの操作方法をお確かめの上、設定をお願い致します。

4. ファイアーウォール設定

インターネットへの接続を許可する為に、ファイアーウォールの設定で、本ツールのアクセスを許可します。

ノートンインターネットセキュリティの場合

2012~2013 年版、他のバージョンでは若干異なる場合があり、各々操作方法をお知らせ頂くか、セキュリティソフトにお問い合せください。

◆ ノートンインターネットセキュリティを実行

以下の画面にて「設定」をクリック。

Norton Internet So	ecurity			i and a second	- x
	設定	パフォーマンス 🗢	フィードバック	アカウント	サポート・
					Ø
安全	今すぐスキャン	ライブアップデ	−Ւ 詳	細表示	_
cpu ddga;	Q				:
システム 71% ノートン 1%					
信頼しへに 67%5	町1回のスキャン: 2012/11/02	前回の更新: 6 分前			11
					\bigotimes
					•
Norton 有法法期目	明の状態: 熟り 77日 延二				

◆ ネットワーク設定

以下の画面にてネットワークをクリック。

また。					-	×
設定		コンピュータ	ネットワーク	Web		ルプト
	ウイルス対策と SONAR の除外項目 時外をカスタマイズする。 コンピュータスキャン ウイルス、スパイウェア、アドウェア、その 他のスキャンの方法をカスタマイズす る。 リアルタイム保護 リアルタイム保護を設定する。 更新 更新を設定する。	スキャンから除外する項目 自動存譲、SONAR、タウン 検出から除外する項目 すべての検出から除外するシ スキャン時に除外されるファイ	ロードインデリジェンスの グネチャ ル ID を消去		Ch6の設定について 設定[+] 設定[+] 設定[+] 支へて消去	2
Nort	DIT	すべてデフォルト	ОК	キャンセル	通用	

◆ ファイアーウォール設定

以下の画面にて「スマートファイアウォール」をクリック。

設定		コンピュータ	ネットワーク	Web	- C X
Ø	<mark>侵入防止</mark> 侵入の設定をカスタマイズする。	侵入防止 侵入自動遮断		ニー オン	? 設定[+]
	メッセーラ保護 電子メールをカスタマイズして保護す る。	侵入シグネチャ 遥知 除外リスト		二十二 オン	設定[+] <u>リセット[+]</u>
<u>~</u>	ネットワークセキュリティの設定 セキュリティで保護されたネットワークシ ステム。				
	スマートファイアウォール ファイアウォール保護の設定。				
				<u>1055</u>	コンのデフォルトを使う
Nort	ton:	すべてデフォルト	ок	キャンセル	適用

◆ スマートファイアーウォールの設定

以下の画面にて「設定[+]」をクリック。

設守					00000	
ĕ X Æ		コンピュータ	ネットワーク	Web		ヘルプト
0 2 %	 保入防止 使入の設定をカスタマイズする。 メッセーラ保護 モディールをカスタマイズして保護する。 ネットワークセキュリティで保護されたネットワークシステム。 	スマートファイアウォール 拡張設定 プログラム制御 信頼制御 すべてのネットワークト	ラフィックを遮断	オン 	設定「 設定」 設定「 設定「	?
	スマートファイアウォール ファイアウォール保護の設定。					
				<u>12/5</u>	ョンのデフォルトを	(<u>使)</u>
Nort	OIT .	すべてデフォルト	ОК	キャンセル	运	B

次のページへ

◆ プログラム制御の設定

以下の画面から、次のプログラムでのアクセスを「許可する」にしてください。 <mark>c:¥sigd¥SigD.exe</mark>

c:¥sigd¥SigDBrowser.exe

c:¥sigd¥sigd-setup.exe

c:¥sigd¥tmp¥sigd-setup.exe

ブロク	うム制御		1
国々のフ (ログラムにカスタムインターネットアクセス設定を作成します。 3個 プログラム	アクセス	
	AtMenu.exe C:\Program Files\Fujitsu\menu\AtMenu.exe	許可する 🔹	ľ
	Bluetooth Application C:\Program Files (x86)\Ralink Corporation\Ralink Bluetooth Stack\BlueSoleilCS.exe	自動・	
*	Catalyst Control Center: Host application C:\Program Files (x86)\ATI Technologies\ATI.ACE\Core-Static\CCC.exe	自動・	
	COM Surrogate C:\Windows\WInStore\W5Host.exe	許可する *	
	Communications Service C:\Program Files\WindowsApps\microsoft.windowscommunicationsapps_16.4.4200	6 許可する *	
	Communications Service C:\Program Files\WindowsApps\microsoft.windowsphotos_16.4.4204.712_x648.	許可する *	
1	Download/Upload Host C^\Windows\System32\BackgroundTransferHost_eye	許可する *	
	追加 修正 削除 名前	前の変更	

最後に「OK」を押してください。

完了です。